

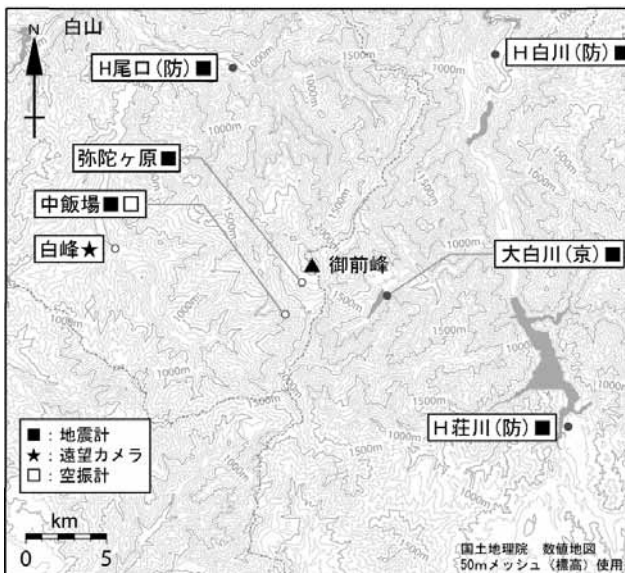
白山の火山活動解説資料（平成 24 年 12 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 2）
白峰（白山山頂の西 12km）に設置してある遠望カメラによる観測では、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は山頂部に噴気は認められませんでした。
- ・地震や微動の発生状況（図 3、図 4）
白山付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院、（防）：防災科学技術研究所、（京）：京都大学防災研究所

図 1 白山 観測点配置



図 2 白山 山頂部の状況
（12 月 27 日 白峰遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 1 月分）は平成 25 年 2 月 7 日に発表する予定です。

この記号の資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、京都大学、名古屋大学、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

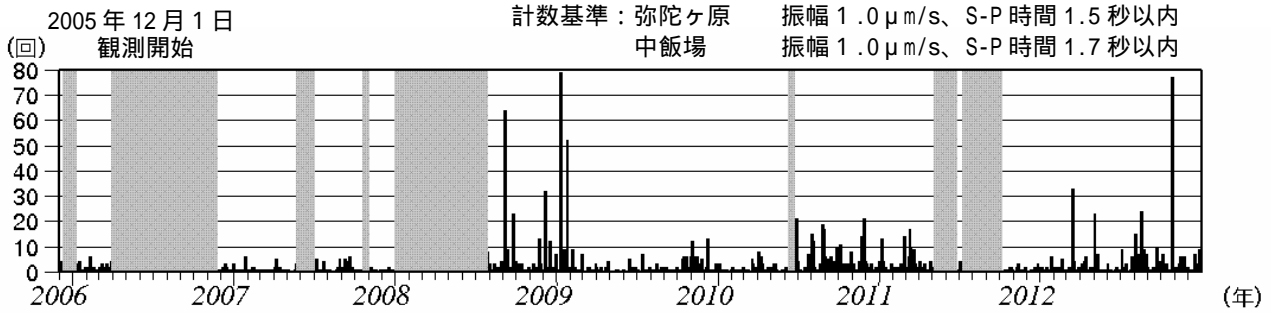


図3 白山 日別地震回数(2005年12月~2012年12月)

- ・2011年9月30日までは弥陀ヶ原観測点による観測
- ・2011年10月1日からは、中飯場観測点による観測
- ・図の灰色部分は機器障害による欠測期間

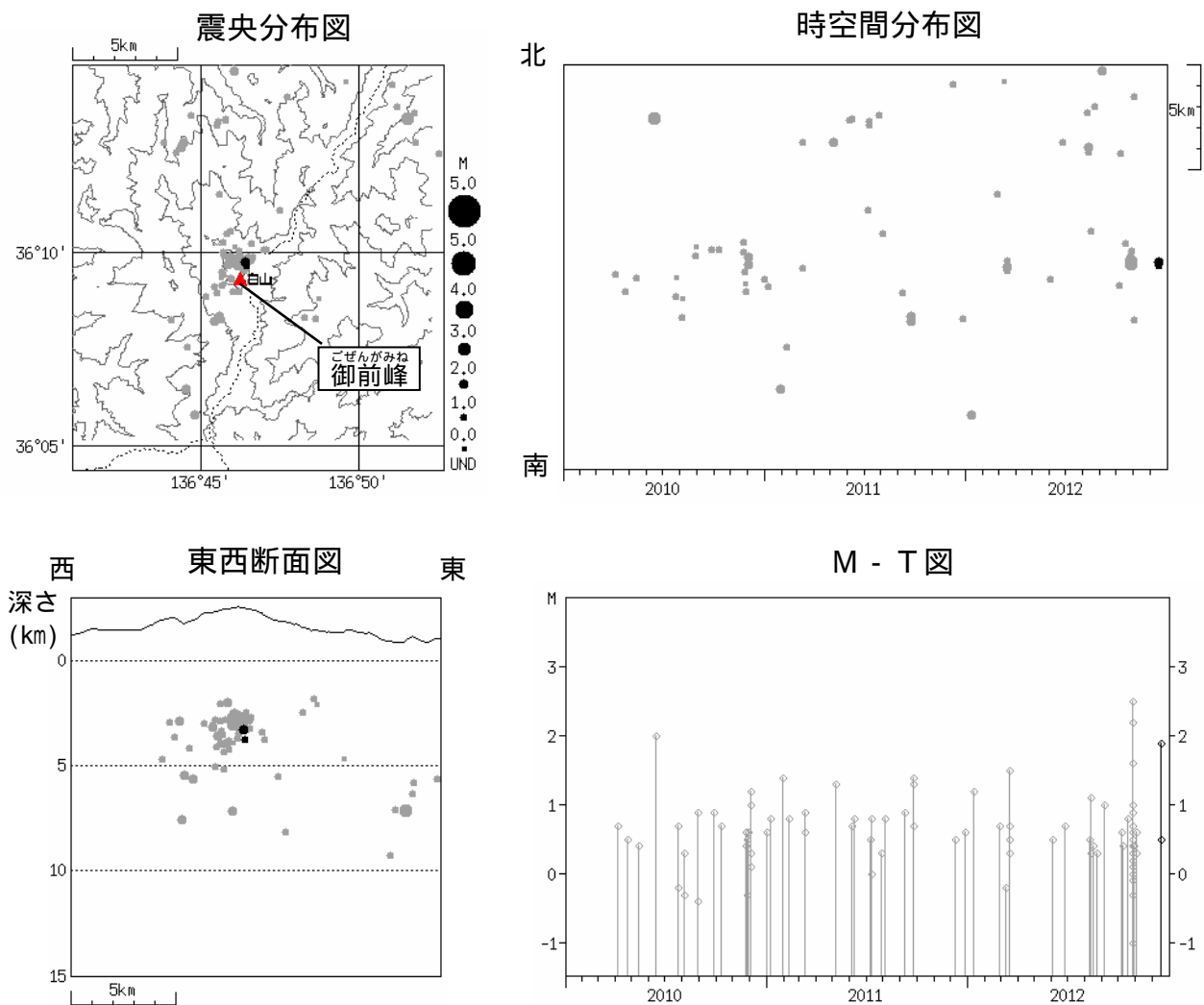


図4 白山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2010年1月~2012年12月)

: 2010年1月1日~2012年11月30日 : 2012年12月1日~2012年12月31日

M(マグニチュード)は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。